

PROOF OF AMENITIES.  
不断水甲分撤去用サドル分水栓

施工時間は約**15分!!**

既設管へ  
悪影響  
を与えません!

古い鉄管への穿孔は破損や  
ヒビ割れ等の危険性がありま  
す。(約3% 当社調査)



甲形分水栓の  
止めこまの固着  
にも対応できます!

埋設済の甲形分水栓の7割は止めこまの固着が考えられます。甲分撤去工法は止めこまの固着を事前に考案した新工法です。

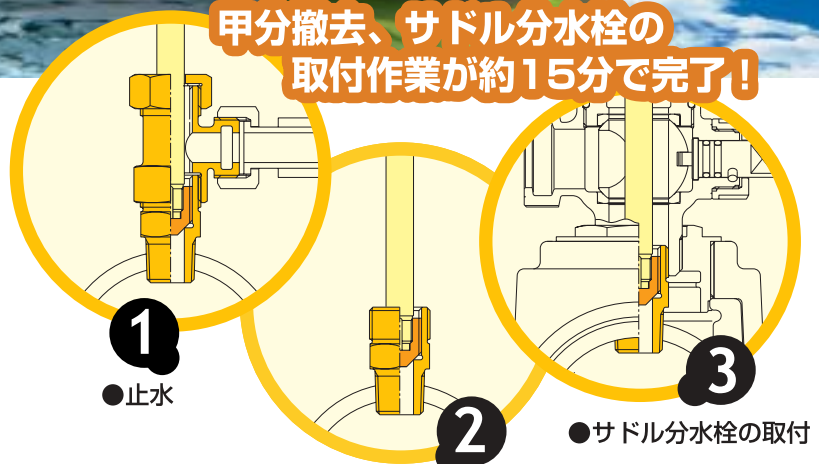


甲分撤去、サドル分水栓の  
取付作業が約15分で完了!

不断水甲分撤去工法



甲形分水栓の下胴をそのまま利用し新たな穿孔作業を必要とせず給水管を新設する事ができます。〈特許申請中〉



# 不断水甲分撤去工法

穿孔工事を必要としない新工法！

鉛問題の根本的な解決は給水管の取替え以外にはありません。しかし、その作業量とコストは計り知れません。TBCの甲分撤去用サドル分水栓は省施工・省資源化を図る「環境にやさしい商品」です。

甲分撤去用工具セット  
KTZ-13・20 (甲分13・20用)  
KTZ-25 (甲分25用)



## 甲分撤去、サドル分水栓の 取付作業が約15分で完了！

### 1. 甲形分水栓の点検



所要時間 30秒

甲形分水栓の腐食や取付け部のねじ等に異常が無いか点検してください。

### 2. タップガイドの取付け



所要時間 30秒

甲形分水栓の止めナットを取り外し、タップガイドを取付けます。

### 3. ねじ立て

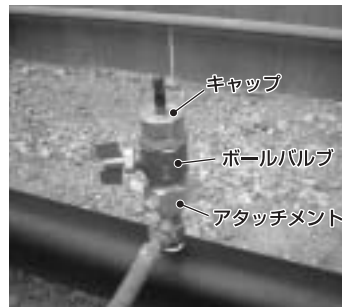


所要時間 1分

止めこまの四角穴にねじを立て、タップガイドとハンドルを取り外す。

回転方向に注意(左回転)

### 4. ボールバルブの取付け



所要時間 1分

タップバーの上から甲形分水栓のサイズに合わせたアタッチメント、ボールバルブ、キャップを順に取付けます。

※ボールバルブの取付方向にご注意下さい。

### 5. 止めこまの引上げ



所要時間 1分

ハンドルをタップバーに取付けます。

ボールバルブが全開になっている事を確認し、ハンドルを回転させ甲形分水栓から止めこまを外し、最上部まで引き上げます。



所要時間合計

約15分

## 6. 止めこまの撤去



所要時間 **30秒**

ボールバルブを閉じてからキャップを緩め、タップバーを取り外します。

## 7. 止水バーの取付け



所要時間 **30秒**

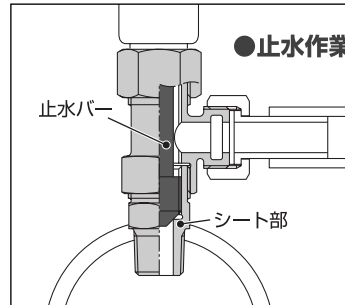
甲形分水栓のサイズに合わせた止水バーをキャップに取付け、止水バーを引上げておいてからボールバルブに取付けます。

## 8. 止水作業



所要時間 **1分**

ハンドルを止水バーに取付け、ボールバルブをゆっくり開きます。



止水バーを甲形分水栓に当たるまでゆっくり押し下げ、当たったらハンドルを右回転させ、本体にねじ込みます。

## 9. ボールバルブの取り外し→給水管の取り外し



所要時間 **1分30秒**

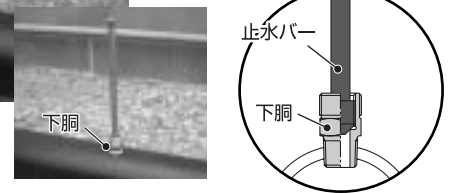
止水が確認できれば、キャップ、ボールバルブ、アタッチメントの順に取り外し、分岐側の給水管を取り外します。

## 10. 上胴の撤去



所要時間 **30秒**

甲形分水栓の上胴と下胴が共回りしないように、上胴を取り外します。



## 11. サドル分水栓の取付け→分岐配管



所要時間 **4分**

止水バーの上から、甲分撤去用サドル分水栓を被せ、配水管に規定の締付トルクでしっかりと締め付けます。

サドル分水栓の取付け後、キャップを取付け分岐配管を行います。

## 12. 止水バーの取り外し→完了



所要時間 **3分**

止水バーを左回転させ、止水バーを甲形分水栓の下胴から外します。

止水バーを最上部まで引き上げて、バルブを閉じてからキャップを緩めて、止水バーを取り外します。

バルブ全閉

## 甲分撤去用サドル分水栓

- 特長 ●断水する事なく、甲形分水栓をサドル分水栓へ交換できます。  
 ●穿孔作業が不要で、古くなった鑄鉄管へ悪影響を与える事ありません。  
 ●甲形分水栓の止めこまの作動の有無に関係無く、サドル分水栓への交換ができます。  
 ●本体の接水部には鉛レス銅合金を使用しております。

### ■寸法

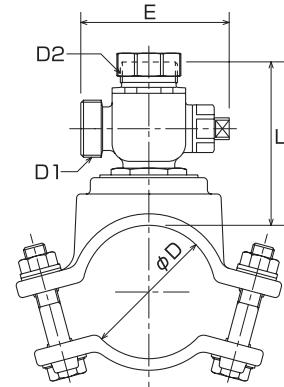


**NXKTD**  
甲分撤去用サドル分水栓

新

### サドル部寸法表

管種	管呼び	φD
DIP	75	98
	100	125
	125	152
	150	179
	200	233
	250	287
	300	341
	350	394



### 分岐部寸法表

品番	分水栓呼び	甲分(下駒)適応区分			D1	D2	E	L
		13	20	25				
NXKTD-13	25	○	×	×	G1 1/4	G1 1/4	109	120
NXKTD-13・20	25	○	○	×	G1 1/4	G1 1/4	109	160
NXKTD	30	○	○	○	G1 1/4	G1 1/2	146	160

\*別売りの変換ブッシュ(25×20BUG)でD1のネジをG1に変換できます。

## 不断水甲分撤去工法・工具セット



### KTZ-13・20 (甲形分水栓13・20mm用) KTZ-25 (甲形分水栓25mm用)

#### 甲分撤去用工具セット

- ①ケース ②ワイヤーブラシ ③ボールバルブ  
 ④キャップ ⑤タップガイド ⑥アタッチメント  
 ⑦ドライバー ⑧ハンドル ⑨止水バー ⑩タップバー

## 株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150 (代) FAX 06-6708-0210  
 ホームページアドレス <http://www.tabuchi.co.jp/>

商品の問合せは **0120-481-130**

仙台支店	〒981-0965	仙台市青葉区荒巻神明町2番15号	仙台	022-728-8081 (代)
東関東支店	〒277-0005	千葉県柏市柏2丁目8番13号サンサンビル	柏	04-7162-5321 (代)
北関東支店	〒370-0851	群馬県高崎市上中居町278番地の2	高崎	027-323-1124 (代)
東京支店	〒140-0004	東京都品川区南品川2丁目1番5号	東京	03-3458-2311 (代)
名古屋支店	〒461-0003	名古屋市東区筒井3丁目27番18号	名古屋	052-937-3481 (代)
大阪支店	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	大阪	06-6225-3321 (代)
広島支店	〒730-0052	広島市中区千田町3丁目10番22号/佐伯ビル	広島	082-248-8081 (代)
福岡支店	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目15番31号	福岡	092-441-8421 (代)
札幌営業所	〒065-0021	北海道札幌市東区北21条東16丁目11番11号島田ビル	札幌	011-780-6166 (代)
土浦営業所	〒300-0834	茨城県土浦市小岩田東1丁目9番23号/片岡ビル	土浦	0298-26-7220 (代)
さいたま営業所	〒330-0834	埼玉県さいたま市大宮区天沼町1丁目401番4号長島ビル天沼町	さいたま	048-650-6721 (代)
静岡営業所	〒422-8062	静岡市駿河区福川1丁目5番25号	静岡	054-281-0275 (代)
南九州営業所	〒890-0046	鹿児島市西田3丁目8番21号	鹿児島	099-250-1090 (代)
沖縄営業所	〒900-0004	沖縄県那覇市銘苅335番地の10	沖縄	098-867-9121 (代)
住設事業課	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	大阪	06-6225-3322 (代)
給水設備課	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	大阪	06-6225-3323 (代)



ISO 14001  
認定  
JQA-EM1811



ISO 9001  
認定  
JQA-2668

### 新 鉛の水質基準適合品(厚生労働省令第138号)

注) 2003年4月1日施行の「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の一部を改正する省令」に定められる、鉛の浸出基準に適合する事が義務づけられています。ただし、主要部品(接水部)の材料として銅合金を使用している商品に限ります。



安全に関する  
ご注意

- ・設定条件、使用条件をご確認の上、器具を選定下さい。
- ・ご使用前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使い下さい。
- ・取扱いを誤りますと、故障や事故の原因になります。
- ・設置工事をされる場合は、「施工説明書」をよく読んで施工して下さい。